

伊丹市昆虫館 × 日本チョウ類保全協会 共同企画

生物多様性シンポジウム

「ぜつめつ 絶滅しそうな 昆虫を守るために」

2020年 12月19日 (土) 10:30~16:00
(10:00 開場、昼休憩あり)

会場: スワンホール 3階 多目的ホール

兵庫県伊丹市昆陽池2丁目1 (<http://www.swanhall.com>)

入場無料 / **要** 参加申込

参加申込 伊丹市昆虫館 (☎: 072-785-3582) に電話申込

電話で「代表者氏名」「人数」「市町村」「電話番号」をお伝えください。

受付期間: 12月2日~14日 定員: 70名 (先着順・予定)



※伊丹市昆虫館は会場ではありません。

プログラム

第1部 「昆虫館における絶滅危惧昆虫の生息域外保全活動」(10:40~12:00)

- 1) フサヒゲルリカミキリ、オガサワラハンミョウ、フチトリゲンゴロウについて
田中 良尚 (伊丹市昆虫館 学芸員)
- 2) ウスイロヒョウモンモドキ、ツシマウラボシシジミについて
清水 聡司 (箕面公園昆虫館 副館長)

第2部 「アリと共棲するチョウの保全を考える」(13:00~13:45)

上田 昇平 (大阪府立大学 大学院 生命環境科学研究科 准教授)

第3部 「チョウの個体数の近年の推移」(14:00~15:50)

- 1) 日本における絶滅危惧種の現状 中村 康弘 (日本チョウ類保全協会 事務局長)
- 2) 普通種もいなくなる? - モニタリングサイト 1000 里地調査の結果から -
石井 実 (大阪府立大学 名誉教授)

お問い合わせ



伊丹市昆虫館

<https://www.itakon.com>

☎: 072-785-3582

〒664-0015 兵庫県伊丹市昆陽池 3-1

主催: 伊丹市昆虫館 (公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団)・特定非営利活動法人 日本チョウ類保全協会

イラスト: 近藤伸一 (日本チョウ類保全協会)